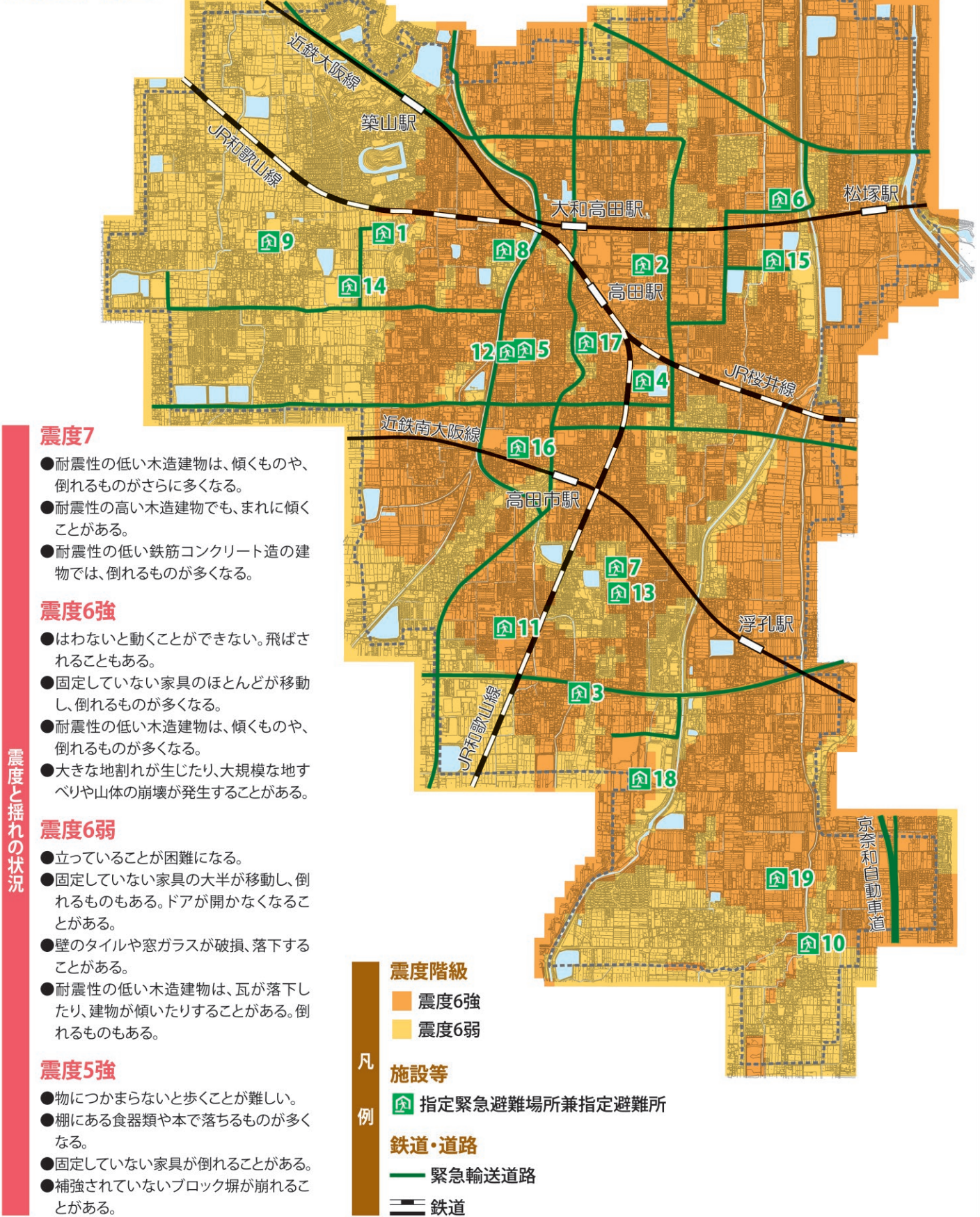


地震ハザードマップ(東南海・南海地震)

この地震ハザードマップは、大和高田市に大きな影響を及ぼす可能性のある地震の中でも、発生確率が高いとされる東南海・南海地震の予想震度を示したものです。

震度分布図



地震時に使用できる指定緊急避難場所、指定避難所一覧

No.	施設名	所在地	電話番号	指定緊急避難場所	指定避難所
1	総合福祉会館(ゆうゆうセンター)	大字池田418-1	0745-23-0789	○	○
2	武道館	幸町11-14	0745-23-6100	○	○
3	葛城コミュニティセンター	大字曾大根783-1	0745-23-8001	○	○
4	片塩小学校	旭北町2-1	0745-22-0151	○	○
5	高田小学校	大中東町5-15	0745-22-0251	○	○
6	土庫小学校	土庫3-2-61	0745-22-0351	○	○
7	浮孔小学校	中三倉堂2-5-43	0745-22-0451	○	○
8	磐園小学校	大字有井1	0745-22-0551	○	○
9	陵西小学校	大字池田3	0745-22-0651	○	○
10	菅原小学校	大字根成柿436	0745-22-0751	○	○
11	浮孔西小学校	曾大根1-5-1	0745-53-0313	○	○
12	高田中学校	大中東町5-48	0745-22-0851	○	○
13	片塩中学校	中三倉堂2-9-28	0745-22-0951	○	○
14	高田西中学校	大字池田330	0745-22-7851	○	○
15	市立高田商業高等学校	材木町8-3	0745-22-2251	○	○
16	県立高田高等学校	磯野東町6-6	0745-22-0123	○	○
17	文化会館(さざんかホール)	本郷町6-36	0745-53-8200	○	○
18	総合公園コミュニティプール	大字西坊城414	0745-52-4700	○	○
19	菅原公民館	大字吉井77-1	0745-23-3561	○	○
20	【使用不可】勤労青少年ホーム	大字野口20-1	0745-22-6045		

※各避難施設は、災害発生時の状況等に応じて、○の施設の中から、適宜に開設します。実際の開設状況は、市のホームページ等により確認してください。
「20.勤労青少年ホーム」は地震時には使用できません。

南海トラフ巨大地震

奈良県内で想定される被害		
想定震度	震度5強から震度6強(1分から数分の揺れ)	
死者数	合計	約1,700人
負傷者数	負傷者	約18,000人
避難者数	1週間後(最大となる見込み)	約290,000人
建物被害棟数	全壊・全焼棟数	約47,000棟

※内閣府発表「中央防災会議 南海トラフ巨大地震の被害想定について(第二次報告)」を参照。
※大和高田市内で想定される被害は未発表。
※南海トラフ地震に関する最新情報はホームページに掲載しております。

液状化現象とは…

地下水位が高く、ゆるく堆積した砂地盤などが、地震により激しく揺らされると、土の粒子が水と混ざり合って一時的に液体のようにやわらかくなります。これを液状化現象といい、一般的に埋め立て地や沼地跡など水分量が多い改変地での発生が多くみられますが、大和高田市内においても発生する可能性があります。



液状化が起こると発生する被害

- 地盤の支持力が低下することにより発生する、建物等の沈下や傾斜。
- 噴砂(水と砂が地中から噴き上げてくる現象)などによる被害。
- 地下に埋設された水道管・ガス管・電線の損傷による、ライフラインの寸断。

陸側ケースの震度分布(奈良県内で想定される被害が最も大きいケース)

